令和元年度　森林環境譲与税使途公表

(ⅰ)団体コード	(ⅱ)都道府県名	(ⅲ)市町村名	(ⅳ)事業区分	(ⅴ)事業名	(ⅵ)事業総額（千円）			(ⅶ)当年度基金への積立額（千円）	(ⅷ)事業内容	(ⅸ)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(ⅹ)実績																		(タ)その他	(ⅺ)税導入の効果
											森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
					(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）				（ア）意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用		（ソ）その他		
												（イ）間伐(ha)	（ウ）除伐(ha)	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者数・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
052043	秋田県	大館市	② 意向調査	森林経営管理事業	799	799	0	0	意向調査や集積計画協議等に伴う封筒作成や通信運搬費		234.07ha							集積計画31件、面積65.73ha（人工林43.55ha、天然林22.18ha）														【ワンフレーズ】 本年度は未来への投資として、林業に携わる人の発掘と育成を行い、森林経営管理制度の積極的推進につながった。 【詳細】 「秋田スギのふるさと」として、手入れの行われていない森林の整備が急務であったが、森林経営管理制度施行、その財源となる本税の導入は本市施策の推進にマッチしたものであった。意向調査対象森林を抽出し、所有者172名、419.33haの森林を把握、そのうちの234.07haについて意向調査を実施することができた。意向調査の結果、65.73haの集積計画31件を作成し、今後の整備につなげていく予定である。 結果、森林経営管理制度の積極的推進により、林小班の附番されていない森林（原野等）を５件発見するとともに、森林所有者が所有森林の管理を考えるきっかけ作りとなった。 また、同時に今後発生する間伐材等の木材利用の研究・検討を進めるため、成長産業化事業推進の加速化、木製玩具の制作（試作品完成）に取り組み、本市初開催の木育インストラクター養成講座では40人が受講し、取得後に行われた本市の各種イベントにおいて活躍していただき、森林や木の良さについて普及啓発することができた。 予定していた境界画定業務は実施せず、翌年度に繰り越すため基金へ振り替えし、残額は令和２年度の森林経営管理事業に使用するため、基金に積み立てる。
052043	秋田県	大館市	⑩ 専門員の雇用	森林経営管理事業	8,072	6,572	1,500	0	森林経営管理制度推進のため、新たな組織の設立を目指し、嘱託職員の雇用やその雇用者の知識習得・スキルアップを目的とした研修派遣														雇用者数4人（うち林政アドバイザー1人）森林経営管理制度の実務研修受講									
052043	秋田県	大館市	⑪ 新たな組織の設立	森林経営管理事業	1,927	1,927	0	0	新たな組織用の車両リースや備品・消耗品等の購入														車両リース3台、執務机・ディスプレイ等の配置									
052043	秋田県	大館市	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	木育推進事業	2,037	2,037	0	0	新生児や乳幼児に対する地産地消の木製玩具配布のための政策等 ・木製誕生祝い品の開発 ・木育インストラクターの養成 ・講演会（木育関係）															2	107						
052043	秋田県	大館市	⑰ 基金積立（森林整備等）	森林経営管理事業	18,475	18,475	0	18,475	主に間伐等の森林整備に向けた積立																					
				計	31,310	29,810	1,500	18,475																						